

新潟大学工学部の同窓会って
何?

2023年新潟大学工学部は
100周年を迎えます



新潟大学科学技術交流悠久会館

令和2年3月
新潟大学工学部同窓会
悠久会

“新潟大学工学部の同窓会って何？”

新潟大学工学部卒業生や工学部の先生などが会員です（会則第六条関係）。（約29,000名）
同窓会の本部事務所は工学部の中にあり、工学部同窓会を**悠久会**とも呼びます（会則第二条関係）。
卒業生の先輩の先生方が同窓会活動を手伝っています。

工学部卒業生の連携と親睦を深め、それとともに工学部の発展と社会産業の発達に貢献することを目的としています（会則第三条関係）。

全国各地に23支部あり、先輩がそれらの支部長となっています（会則第五条関係）。
卒業後、いずれかの支部（一般には仕事先や居住先の地域の支部）に入ることになります。

多くの会社にも新潟大学工学部同窓会の組織があります。

（中には会社の方針で表向き各大学の同窓会組織が無い場合もあります。）

各支部や各会社で工学部同窓会の懇親会などがあります。

*毎年1回、全国総会や支部総会が行われ、その際、懇親会もあります。仲間を誘ってぜひ参加してください。

同窓会で役立つこと・行っていることは

- ・ 大学時代の友達や同級生だけでなく、工学（専門）分野の広いネットワークが活用できます。
- ・ 会社内でも先輩後輩のネットワークで有益なことが多くあります。
- ・ 他の企業の方々とも同窓生仲間としてつながるので有益です。
- ・ 同窓会は、異業種・異分野間の人的交流の場です。新しいアイデアのヒントが得られるはずです。
- ・ 就職で既に役立っていたことも多く、将来、皆さん（卒業生）が各分野で指導的立場に就いたときに、求人に来てても同窓生であることは役立ちます。



- ・1923年以来、工学部の歴史的な資料が保存されていて、必要なときに活用できます。
- ・卒業祝賀会を行っています。（新潟支部の方々に手伝ってもらっています。）
- ・初めての企業などへの訪問時に、そこの先輩にいろいろと話を聞くことができます。
- ・母校工学部のために、さまざまな支援（学生活動支援金や工学部援助金など）を行い工学部の発展を助けています。
- ・工学部や同級生の近況などを、年2回発行の**悠久会時報**で知ることができます。
- ・卒業生の連絡先などを同窓会で管理しています。例えば、同級会の案内を出したい、就職活動や入社時に先輩に連絡したい、といった際に活用できます。
- ・同窓会の**奨学金**で、学部生および博士前期（修士）および後期（博士）課程学生の学費を助けています。
- ・2023年に100周年を迎えますので、記念式典の開催や基金創設等に取り組みます。

同窓会、こんなところが問題…？

- ・先輩から昔の話を聞かされる。
- ・同窓会関係のお手伝いを依頼されることがある。
- ・仲間意識が強い。

しかし、自分と異なる様々な実績を持つ同窓生にコンタクトを取ることができません。同窓生という信頼関係を基にして、困ったときに相談できる人的ネットワークができ、仕事や生活の広がりにつながり、人生を豊かにすることができます。

同窓会を活用し、 依頼が来たらぜひ協力をお願いします！

- * 就職直後の研修を終えて、配属先（勤務地）や住所等の連絡先が決定したら、それらの情報を必ず同窓会本部に電子メールまたは電話等で教えて下さい。
なお、大学院進学者は、修了後に就職してからの連絡先をお願いします。

会員個人データの管理と利用についてのお願い

大学、工学部同窓会および全学同窓会の円滑な運営を図る目的で、各組織が管理している学生や会員等の個人データ（またはその一部）を相互に共有させていただきますので、何卒ご了承下さい。

なお、個人データは上記以外の第三者に渡ることのないよう、厳重に管理致します。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。